

水循環の学習プログラム

大きなすごろくで水の循環を学ぼう！

1. 概要（あらまし）

今日降った雨は、明日はどこにいる？

みんなで水について楽しく学ぶスゴロクをしましょう。水になって、水の循環を学ぶ旅へ出かけ、水のいろいろな形、水の変化、水の重要な役割を体感します！



未来の子どもたちが健全な環境で過ごすには、水資源の質と量を確保することが大切です。そのための第一歩となればと思います。

- ・自分のいる水環境を理解する
- ・水循環におけるそれぞれの役割を理解する
- ・水は町や国を超えて流れ、みんなをつないでいることを認識する。

そして、

- ・自分たちが水環境におよぼす影響を理解する
- ・水のかげがえのなさを感じる

に、つながることを願っています。

2. スゴロクの進め方

参加する人は、「水のつぶ」になってもらいます。サイコロを転がして、「水のつぶ」は旅に出かけます。どこに行くかは、サイコロ次第。雲に、川に、土に、植物に・・・。部屋いっぱいを使って、あっちへ、こっちへ。気づけば、水のさまざまな移動（水循環）を体感しながら理解できています。

<こんな感じでスゴロクは進みます>

たとえば「雲」からスタートしたとします。「雲」サイコロを振って、次の行き先を決めます。

- | | | |
|------------------------------------|------|-----------|
| ・土 | : 1面 | } 「雲」サイコロ |
| ・氷河 | : 1面 | |
| ・湖 | : 1面 | |
| ・海 | : 2面 | |
| ・雲のまま | : 1面 | |
| } 全部で6面。
「雲」から移動できるところが書いてあります。 | | |

サイコロを振って「土」が出たとします。「土」の場所に行くとは別の「土」サイコロが置いてあります。サイコロの目は、旅先によって異なります。スゴロクをするうちに、自然と「水のつぶ」の移動する順番や確率が分かります。そう、気づけば、いろんな水の状態や水の循環が理解できています。



3. このイベントについてももう少し知りたい方へ

このイベントは、「プロジェクト WET」という「水」に関する教育プログラムをもとにしています。関心のある方は、下記をご覧ください。

<http://www.project-wet.jp/>

どんなところで使えるの？

特徴
学校の授業やイベント、企業活動等様々な場面で使うことができます。



プロジェクト WET とは・・・

水について楽しく学び、考えるようにつくられたプログラムです。教える側が単に知識を与えるのではなく、子どもたち自身がアクティビティ（活動）を通じ、「水」そのものや、その大切さや重要性に気づき、学んでいきます。